

あっかもり どうべつだけ

## 11月例会報告 「安家森・遠別岳」岩手県葛巻町 1,238m、1,235m 担当：福田英雄

期日： 2022年10月22日（土）6:30～

参加： 櫻田正行、福田英雄、大石忠秀、会津ワリ子、白戸美和子、佐藤うめ子、後藤悦子、葛西直子、磯谷久美子、河田聡子（体験）

河田聡子さんが初参加。集合場所の合浦公園を総勢10人が岩手県葛巻町目指し、6時30分出発。道中は有料道路区間を最大限に利用し、2時間と少しで遠別岳登山口の袖山駐車場に着いてしまった。青森市から八戸方面への道路整備が思いがけず進んでいたのには驚きました。

何よりなのは、ものすごくいいお天気。遠別岳目指して9時出発。牧場を經由して、落葉の敷き詰まった登山道をサクサクと音をたてて進みます。背の高いササヤブはきれいに刈り払いが施され快適そのもの。10時12分、狭い山頂に到着。冠雪の岩手山と美人の姫神山がきれいに見えました。一息いれて下山開始、登ってきた道を戻ります。牧場まで下った後、乾いた牛の糞を避けながら隣に鎮座する安家森に挑戦。11時40分、安家森のピークにマスター櫻田会長の店がオープンしました。きれいな景色を見ながら青い空の下でいただくコーヒーはいつもおもしろいと思います。12時閉店で下山開始。そして今日の行動の目玉である「森のそば屋」へ移動。

店については興味本位で事前にネットで予習しておりました。おいしいという評判でマスコミ露出度も高く、全国からお客が集まっているという。地元のそば打ち経験豊富な女性を多く採用し、雇用にも大きく貢献しているという。

そば屋到着は13時。昼時だし人気店ゆえ、並ぶのは覚悟。待ち時間が長すぎて食べられなかったときの代替案まで考えてもらいましたが、幸運にも10人がすんなり入店できました。昔の民家の雰囲気がいかに居心地よし。店に慣れている福田さんに倣い、みんなで「水車そば」を注文。せいろ1枚に本日の小鉢とお新香、さらにあったかいそばとご飯も一口付くという。絶品だという新香はなんとしても食べたい。

注文したそばが届く前に「森のそば屋」が開店30周年ということで、店から祝い酒の振る舞いにあやかりました。3升は入っていきそうな巨大酒瓶から小柄なお姉さんが手元も怪しく、大振りな猪口に人数分を一生懸命注いでくれました。地酒「鷹の尾」という。水のようにスムーズに体に染み込みます。運転の都合で味見をあきらめてくれた櫻田会長が「鷹の尾」を早速スマホでリサーチ。御遣い物にするような価格帯の高い酒でした。景気がいいぞ、そば屋。提供されたそばはコシが強く食べ応え十分。出されたものが全部おいしくて余さず堪能したため、超満腹になってしまった。

そば屋出発14時。葛巻ワインのショップに寄り、好みのお土産を購入して14時30分帰途へ。17時に合浦公園到着。日が短いので早めに戻ってこられたのはありがたかったです。山行、グルメと買い物。すごい1日でした、ごちそうさまでした。

レポート by 葛西直子



←体験参加の河田聡子さん  
入会することになりました  
最高の天気の中、遠  
別岳頂上にて余裕の  
記念写真1,235m →



牧場を經由して遠別岳を目指す  
右が安家森1,160m



落葉の敷き詰まった登山道をサクサク  
と音をたてて進む



隣に鎮座する安家森に挑戦。きれいな景色を見ながら青い空の下でいただくコーヒーはいつもおいしゅうございます



全員福田さん推薦の「水車そば(1,250円)」を注文  
せいろ1枚に本日の小鉢とお新香、更にあっかいそばとご飯付



**12月例会案内 「久渡寺山」 青森県弘前市 663m 担当：及川 功**

1. 日時：12月10日(土) 7時
2. 集合：サンピア前
3. 移動：レンタカー
4. 会費：2,300円/人(8人参加時)
5. 締切：12月3日(土)
6. 申込：白戸三和子さん 電話・fax718-1574  
：電話の場合17時までをお願いします
7. その他：入浴用具持参



弘前市の南方に位置し、市街地を見渡せる山。ふもとにある久渡寺には円山応挙作といわれる幽霊の掛軸が所蔵されている。